

成人向け

ヴァイ
トの鍵



ぶりたにあ

メドヴェキアの
近くにある小さな町

ペスを救うべく
ヴァンビイとヴァイトは
グラン達の騎空団と
行動を共にしていた――

わー！
いろんな食べ物が
あるー！

へえ……外の世界は
メドヴェキアと比べて
活気があるんだね





勃起



自ら滅びゆく道を選んだ
吸血鬼の島
メドヴェキアは

射精管理

吸血鬼の繁殖を
制限するための

その定めのため
一つの撻を作った

吸血鬼の男子は
精通を迎えると
自らの性器に
貞操帯をつけ

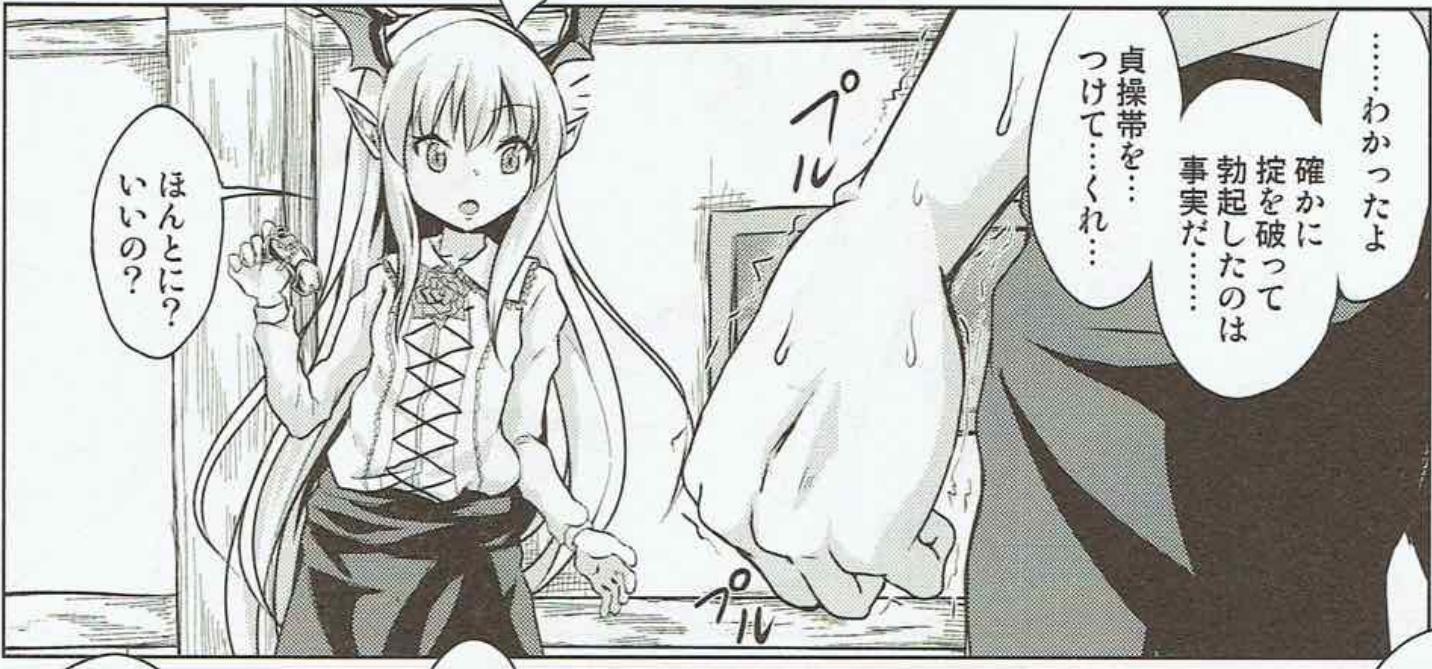
最も親しい女性に
その鍵を預ける

吸血鬼の男子は
その鍵で束縛され
こととなり
性行為や自慰はおろか
女性に劣情を抱くことすら
厳しく禁じられる

やーっぱり
鍵つけないと
ダメだつたじやん！

このスケベ！







ほんつとに
サイテー！

お姉ちゃんに
触られてボッキする

しあわせがないだろ！
これは生理現象で……

またしあわせがない？
いいから早く小さく
してよー！

そんな
ギンギンにしてたら
入り切らないでしょ！

む……無理だよ
自分の意思じや
どうにも……

はー
しあわせがないなあー

ほら
ヴァンパイアちゃんが
手でしてあげるから
早く出して



これから…
自分の体に
鍵がかけられる
のか…

貞操帯はその名の通り
貞節を守らせ管理する
ためのものではあるが
厳しい束縛と言つても良い

はいっ
じゃあつけるよ



これで下半身は貞操帯の鍵を持つ者に管理されることとなる





危なかつた



こんなもの
付けてるなんて
バレたら吸血鬼としての
沽券に関わる……

アイツにはなるべく
近寄らないように
しないと

……つ！



なに
たつたの一週間だ…

その程度耐え抜いて
ヴァンパイに吸血鬼と
しての誇りを
見せつけてやる……

これが
管理されるって
ことなのかな…

股間が反応すると
貞操帯に締め上げられて
ヴァンパイの顔が
思い浮かぶ……



貞操帯で
管理されるというの
はただ勃起を制限され
るというだけではな
い——

はーい
ヴァイトー
お風呂の時間
ですよー

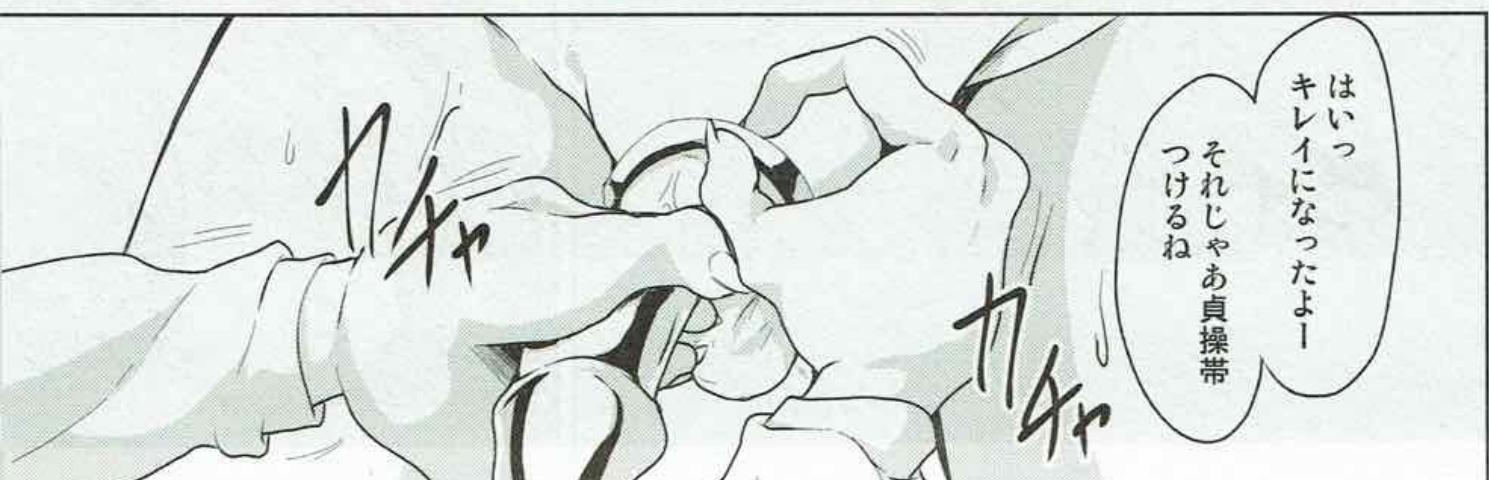
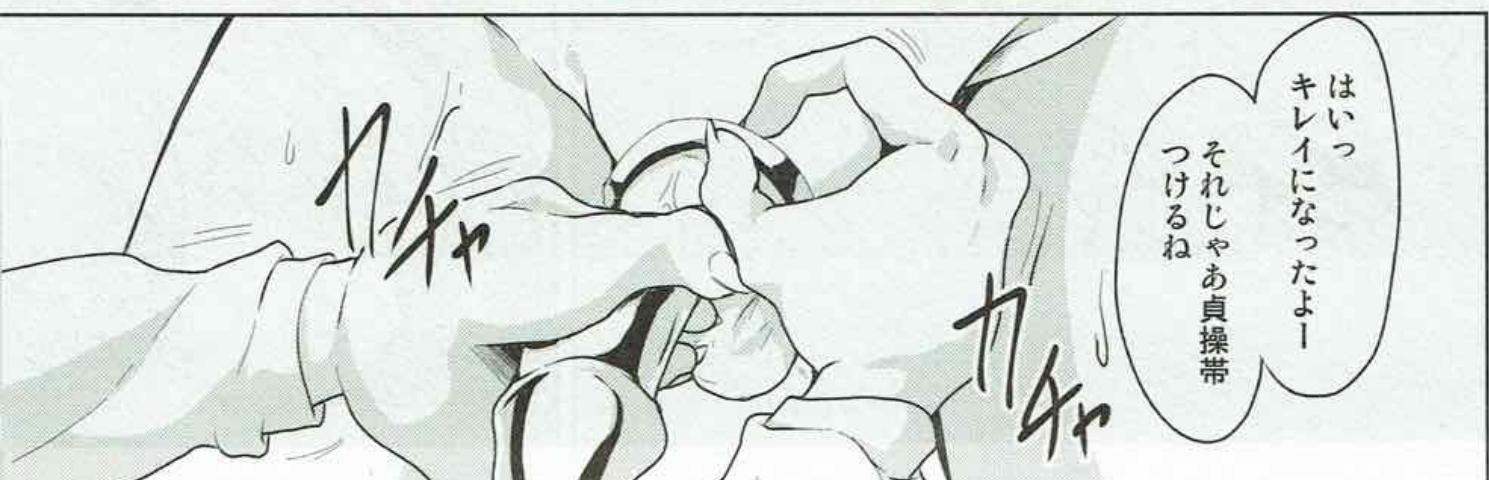
この時間が
管理されている現実を
突き付けられるようで
とても惨めだ

貞操帯を外した隙に
自慰行為をしないよう
性器の洗浄は
管理者の手によつて
行われる

うわつ
すごい
蒸れてるねー
今日は一日中
歩き回った
もんねー

ふんふんふ
ふーん♪

ヴァンビイは
洗浄中まるで
手持ち無沙汰な時
自分の髪をいじるよう
に
僕の性器を弄ぶ……



そして一週間が
経過した――



歩くたびに
チューブに亀頭が
擦れて……つ



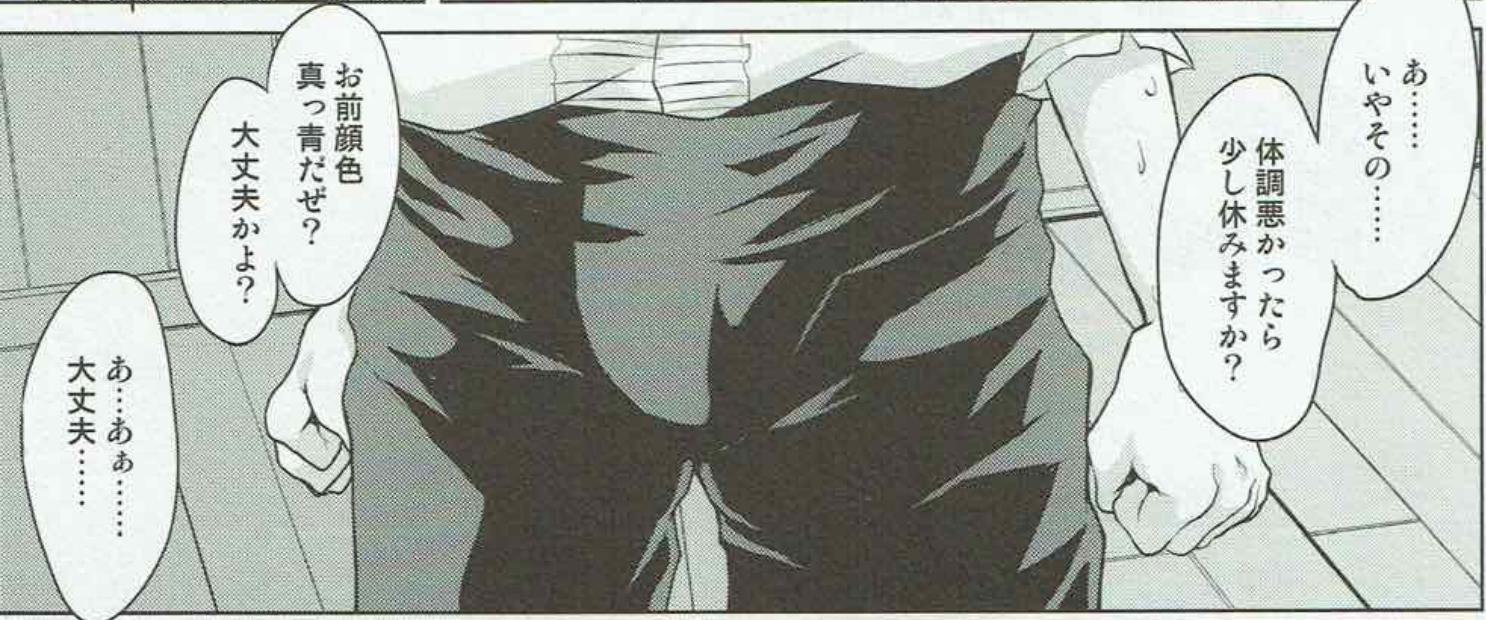
ただ勃起を
我慢すればいい
性的に興奮しない
ければいい……
そう思つてたけど
甘かつた



常に誰かに
亀頭を愛撫されて
いるみたいに……
その感覚は
四六時中常に
襲つてくる――



寝ているときもだ：
寝返りをうつた
衝撃で亀頭が擦れて
目が覚めてしまつた



つらそうだねー
ヴァイトー♪

あははつ
ジョーダンだよー♥

な…なあ！
今日でもう
一週間経つただろ！

だからもう
外しても…

あれー？
そ、うだつけ

一週間よく
我慢できたねー

いじこじこ

それでー……
ヴァイトは

シコシコ
したいのかな？

それとも
シコシコして
もらいたい？

なんでもいい
つ
この疼きを
抑えられるの
なら……！

あー
ナマイキー！

ヴァンビイちゃんが
どつか聞いてるん
だからちゃんと
答えるのー！

ふーん……
でもそつかー
なんでもいいのかー

それじゃーあ……

えいつ！

ヴァイト
なんでもいって
言つたよねー?

だから脚で
シゴいてあげるつ!

あははっ
手も足も出ないって
感じだねー♥

おちんちん
ブルブルしてるの
かわいいよ♥

えいえいつ♥

どーお?
ヴァイト
ヴァンビィちゃんの
脚にめろめろになつちやつたー?

ところでー……

こっちの方も
蹴つてみたら
どうなるかな?









あーっ
反応した！

やつぱり
そななんだ

貞操帯つけるつて
いうのも全部自分が
いじめられるの
好きだったから
言い出したのね！

変態！

この変態！

変態つ！

ほら早く
汚いせーし
出しちゃえつ！

徹底的に管理して
二度と自分の意志で
射精できないように
してあげるつ！

これからは
ヴァンビイちゃんが
てつてー的に
調教してあげるつ！

いーもん
わかつた！

変態のヴァイトが
変なこと考えないよう
お姉ちゃんが面倒見て
あげるつんだからつ！

ただし次の射精は
一ヶ月後
だからねつ！

ほら
出せ出せつつ!!



おらつ!

あはつ♥
出た出た

噴水
みたーい♥



射精管理誓約書

この私、ヴァンパイア(以下「私」と言う)は、管理者であるヴァンパイア(以下「主人」と言う)に一日より、主人が第2条の義務を果たすことを条件に第1条の誓約事項を遵守することを誓います。

誓約事項

私は、本誓約書を有する者を主人と認め、主人の指示・命令に従って射精管理を受けることを誓います。

私は、自身の射精の自由と精液の所有権を放棄することを誓います。

私は、主人の射精許可または射精命令がない限り、夢精を含めた一切の排精行為を行わないことを誓います。

私は、主人から指定された貞操帯を常に正しく装着することを誓います。

私は、主人から指定期間を全て主人に提出することを誓います。

仕事や学校等に施錠された状態で生活することを誓います。

ヴァンパイアちゃん 捕がどーとか どーでもいーけど やるからには ちやんとしたいよねっ



じやあ早速
命令つ

ヴァンパイイちゃん
グランの船に
乗るからアンタも
ついてきなさいっ！

「ヴァンパイイちゃん
もうヴァイトの
ご主人様なんだから
めーれーには
ゼツタイ服従つ！
わかつた？」

それにいふ？

ついてこなかつたら
その鍵もう絶対
外れないもんねえ？

見えない首輪を
引かれながら……

こうして
僕は空の旅に
出ることになった

わーい♥
じやあ早速
団のみんなに
挨拶しなきやねつ！

……わかつた
ついていくよ……

射精管理誓約書

被管理者である私、ヴァイト(以下「私」と言う)は、管理者であるヴァンピィ(以下「主人」と言う)に対して、本日より、主人が第2条の義務を果たすことを条件に第1条の誓約事項を厳守することを誓います。

第1条：誓約事項

- ・私は、本誓約書を有する者を主人と認め、主人の指示・命令に従って射精管理を受けることを誓います。
- ・私は、自身の射精の自由と精液の所有権を放棄することを誓います。
- ・私は、主人の射精許可または射精命令がない限り、夢精を含めた一切の排精行為を行わないことを誓います。
- ・私は、主人から指定された貞操帯を常に正しく装着することを誓います。
- ・私は、装着した貞操帯の鍵を全て主人に提出することを誓います。
- ・私は、装着した貞操帯を常に施錠された状態で生活することを誓います。
- ・私は、装着した貞操帯を取り外すためのいかなる努力も行わないことを誓います。
- ・私は、射精するためのいかなる努力も行わないことを誓います。
- ・私は、主人の命令には絶対服従し、一切の反抗的態度や行動を行わないことを誓います。
- ・私は、装着した貞操帯に異変が生じた場合は直ちに主人に報告することを誓います。
- ・私は、射精管理を受けることが困難な状況に陥った場合は直ちに主人に報告することを誓います。
- ・私は、本誓約書の内容に違反した場合は直ちに主人に報告することを誓います。
- ・私は、誓約違反に対してはいかなる懲罰をも甘んじて受け、一切の反抗的態度や行動を行わないことを誓います。
- ・私は、主人からの解除・開放があるまで本誓約書の誓約事項に従うことを誓います。

第2条：主人の義務

- ・主人は、私が装着する貞操帯のメンテナンスを行い衛生を保つものとする。
- ・主人は、私が射精管理を受けることが困難になった場合、速やかに最適な措置を講ずるものとする。

被管理者



誌名 ヴァイトの鍵
発行 ぶりたにあ
著者 ぶり
発行日 2017/08/13(C92)
印刷 きょうゆう出版
連絡先
Mail :pritannia.mail@gmail.com Blog :http://pritannia.blog.fc2.com/
Twitter:@puritewi pixiv:id=448482

A blonde girl with long hair, red eyes, and large red wings and a red tail is shown from the waist up. She is wearing a white lace-up corset over a red and white striped top, and dark purple pants. She is holding a cigarette in her right hand. A large, blurry yellow shape is visible on the left side of the frame.

18

吸 血鬼の島メドヴェキアにある隠された伝統……

それは男性の吸血鬼は精通を迎えると血縁者の女性に貞操帯を付けられ、管理されるというものだった…。子を産ませないことで滅びを為そうというこの撫にヴァイトも従い自らの貞操を姉のヴァンピィに差し出す。しかし撫を守ることにあまり関心のないヴァンピィは、ヴァイトを弄び…